

吉田 稔 筆

令和2年3月 No.133

● 編集・発行
 柏市増尾地域ふるさと協議会
 (土地区社会福祉協議会)

〒277-0033
 柏市増尾三丁目1番1号
 増尾近隣センター内
 ☎ 04-7174-7211

みんな元気 住んで良かった この地域

将来絶対に住みたいという地域づくり 地区懇談会

2019年11月24日(日) 増尾近隣センターで、地区社協部主催の地区懇談会を開催し、「三世代がどうつながるか」をテーマに地域づくりの必要性をグループワークしました。30代から50代の若い世代12名とふるさと協議会役員・部員15名の出席者で行いました。

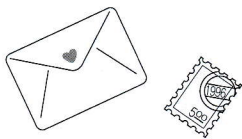
「自分の子どもがこの増尾地域に絶対住みたいというように所にしたい。そのためにオヤジとして率先して、できる限り地域の祭りなどには子どもを連れて参加している」との若い世代の声がありました。ふるさと協議会で三世代が参加できる運動会などのイベントを企画して欲しいとの意見も出てきて、現役世代も仕事だけでなく

地域との関わりを重要視していることを痛感しました。

地域では、さまざまな世代を対象とした多くの活動を行っています。これらの情報をもっと発信し、参加していただける機会を作るなど、今ある活動に一工夫をすることが、「三世代をつなげる」ために大事なことではと意見がまとまりました。

これからもこのような意見交換を積極的に行うことが、「将来絶対に住みたい増尾地域づくり」への一歩になると思います。これを機に地区懇談会パートⅡが12月20日(金)に開催され、本音の活発な意見を出し合うことができました。

地区社協部 増田きぬ子



私の町会・自治会だより

皆さんの町会・自治会を紹介していくコーナーです。

東武なかはら団地自治会

当自治会は、土中学校の西側に位置しています。住宅の分譲は1980年に始まり、自治会の発足は1982年、増尾地域ふるさと協議会への加盟は1983年です。世帯数は67世帯と小規模のため、会員の多くは古くから顔見知りで、親しくお付き合いをされておりアットホームな自治会です。

自治会の主だった行事は、毎年9月に行う「敬老の日のお祝い訪問」、12月に開催の「ふれあい大会」のほか6月・10月に行う共有地の草刈りなどがあります。敬老の日には75歳以上の方々へささやかな贈り物を持参して長寿をお祝いします。「ふれあい大会」では餅つきや豚汁作りを行い、お孫さんたちも

参加してたいへんにごやかです。

また、今年度は防災意識の向上にも力を入れ、初めて黄色いタオルを使った「安否確認訓練」を行い、多くの会員に参加していただきました。

当自治会もほかの自治会と同様、会員の高齢化問題を抱えており、役員の選出方法や「ふれあい大会」の開催、草刈りなど共同作業における体力的負担の軽減などの検討事項があります。しかし、小規模自治会の利点を活かし、皆で助け合いながらこれらの問題解決に取り組みたいと思っています。

会長 遠藤 寛



つくってあそぼPart7

地区社協部

子どもたちが手作りを楽しむ「つくってあそぼ」。第7回は2019年12月1日(日)、増尾近隣センター体育室で開催し、3組の親子を含む16名が参加しました。インフルエンザの影響で欠席もありましたが、増尾西小学校、土小学校、中原小学校の子どもたちが仲良く遊びました。

最初に黒い毛糸のポンポンにかわいい目を付けた「まっくろくろすけ」を作りました。次に作ったのは、ご飯に野菜を飾ったクリスマスツリー。雪に見立てたクリームシチューに載せました。



クリームシチューの中のクリスマスツリー
きれいだったね。おいしかった!!

午後は雑巾リレー、風船リレー、スリッパストラックアウトなどのゲームをチームで競争。勝ったチームの大歓声が響き渡りました。

地区社協部
風間 理恵

フレームクリスマスツリー

地区社協部

2019年12月1日(日) 増尾近隣センターにおいて、シニア女性を対象とした「フレームクリスマスツリー」講座を開催。25名の参加者は、「アトリエ プリンセス ローズ」の川辺裕子先生に作り方を教えていただきました。

まずフレームの中に造花や松ぼっくりなどの飾りをグルーガンで付けます。思い思いの飾りつけで自分だけのフレームクリスマスツリーが出来上がりました。

思いがけず、クリスマスの飾りのほかに、流木を使った正月飾りまで作ることができました。季節を彩る飾りを自分で作ることは素敵なことです。

地区社協部 田嶋 典子



作ったフレームクリスマスツリーはどんな所に飾るのでしょう

火の見櫓の半鐘

昨年8月、パレット柏で柏市教育委員会主催「今につづく柏の道」が開催されました。柏市の主要な道が、人々の暮らしとともにどのように変遷してきたのかをたどる写真展です。

県道51号市川柏線のコーナーでは、土村役場、柏市役所土出張所、増尾ふるさと会館、土村道路元標が紹介されていて、これらは時間が経つにつれて歴史となり、受け継がれていくのかと感銘を受けました。

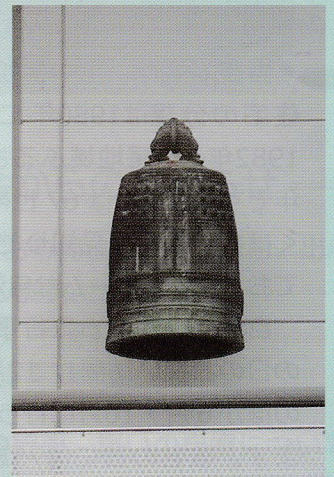
その中に、柏市役所土出張所の火の見櫓(やぐら)の写真がありました。当時、公設消防組合はなく大字ごとに私設消防組合が設けられていました。火の見櫓が地域を守ってくれていたのではないのでしょうか。この火の見櫓の半鐘は、現在役目を終えて、増

尾近隣センターに隣接する柏市消防団第3方面第2分団の建物の2階に吊り下げられています。

増尾町会 市岡 實



柏市役所土出張所の火の見櫓
資料提供：柏市教育委員会



増尾近隣センター隣の消防団建物2階の半鐘

あなたが救える命がある

防犯防災部

柏市で行っている「普通救命講習Ⅰ」を2020年2月1日(土)増尾近隣センターにおいて、柏市東部消防署から5名の消防士のみなさんに来ていただき実施しました。今回は、初めて地元グループホームからの参加があり、ご夫婦、ご家族での参加もこれまでより多く、定員を上回る29名が受講しました。

実技の中で特に強調されたのは「心臓マッサージは、強く・速く・絶え間なく、十分な圧迫解除を行うことが重要で、救急隊員へ引き継ぐまで続けてください」ということでした。また除細動器AEDはメーカーによって数種類あり、実際に近隣センターのAEDを開けて説明してくださいました。「どんなタイプのものであっても躊躇せず音声ガイドに従って使うこと」と指導されました。真剣に取り組んだ3時間の講習を終えた受講者には、「バイス



タンダー(救命現場に居合わせ、勇気を出して救命を行う人)に今日からなってください」と一人ずつに修了証が手渡されました。

防災や救命への意識が着実に高まってきたことを大いに実感できた講習でした。

防犯防災部

間宮 節子

熱心に学ぶ会場いっぱいの参加者たち

心も体も癒されたアロマ講座

増尾ジェンヌの会

2019年10月の毎週木曜日に5回連続で、アロマ講座を増尾近隣センターで開きました。アロマセラピストの舘野久美先生から、15名の参加者と増尾ジェンヌの会のスタッフが一緒に「アロマテラピーとは」を教えてくださいました。

香りを使い分けることで認知症予防の効果が得られること、また五感の中で唯一、嗅神経は適度な刺激で再生できる能力があるということなど興味深いお話がありました。毎回、後半は自分の好きな香りをあれこれ選んでルームスプレーや香水などを作り、部屋中素敵な香りに包まれました。 増尾ジェンヌの会 増田 きぬ子

ペレニアル花倶楽部

ペレニアル花倶楽部は活動を始めて5年になりました。試行錯誤を重ねながら、毎週火曜日9時半から11時半まで作業をしています。

春から夏にかけて花々は次々に開花、1年で一番の見頃を迎えます。5月は毎年恒例のカシニワフェスタに参加し、期間中には多くの来場者に楽しんでいただいています。また、部員の研修に東武トレジャーガーデンに出かけたことは、取り入れたい花や配置の勉強になりました。山口まり先生による園芸講座を春と秋に各2回開催し、毎回40名程が参加、好評を得ています。地域の皆様の庭作りに貢献できていれらうれしいです。11月の「地域ふれあいのつどい」では、球根や花の種を配布し喜ばれています。また、こぼれ種のコキアがたくさん育ったので紅葉を楽しんだ後、箒を手作りしました。細かい所の掃除にとっても便利です。

野外の活動は、天候に大きく左右されます。特に昨年は夏の暑さ、秋の長雨、2度の台風と花壇の管理には厳しい年でした。雨の後は、濡れた落ち葉が集めにくい上に重くて大変でした。雨で園路が水浸しになる場所を木製チップから砂利敷きに替える作業も行いました。

今年のカシニワフェスタは5月9日(土)から17日(日)に開催予定です。ぜひ見に来てください。

ペレニアル花倶楽部ではガーデニング仲間を募集しています。作業後は楽しいお茶のひとときがあります。花より団子の方もお待ちしております。

ペレニアル花倶楽部 小林 みつえ



毎年「地域ふれあいのつどい」で球根や花の種を配布しています

ボランティア募集中

障がい者福祉施設で、毎月第2・第4水曜日、午前9時30分から12時まで、簡単な作業(園芸、手芸他)のお手伝いをしてくださる方を募集中。

地区社協部 田嶋(TEL 7172-4683)まで、お問い合わせください。

笑って食べて遊んでPart2 お手玉で脳トレ 地区社協部

2020年2月16日(日)、地区社協部主催、介護予防講座「笑って食べて遊んでPart2」を開催しました。「八王子お手玉の会」代表の鈴木幸子先生ご夫妻を講師に迎え、参加者44名が昔懐かしいお手玉で脳トレです。

子どもの頃に遊んだお手玉とはちょっと違います。頭の上にお手玉をひとつ載せて、お辞儀をした時に両手でうまくキャッチできるか。また、お手玉を上に向けて手のひら、手の甲と交互に載せられるか、真剣な面持ちで挑戦。歌いながら隣の人にお手玉を回していく遊びでは、タイミングが合わず大笑いするなど楽しい時間でした。

先生によると、お手玉は高度な脳トレになるそうです。

地区社協部 田嶋 典子



の幼い頃、慣れ親しんだ遊びだもの。今でも意外と体が覚えてい

新春囲碁将棋大会 文化体育部

2020年1月26日(日) 増尾近隣センターにおいて、新春囲碁将棋大会を開催しました。

囲碁は20名の参加者が4戦を対局。将棋は小学生1名、中学生1名を含む20名の参加者が5戦を対局しました。今年も柏南高校将棋部の生徒5名が、顧問の先生と参加して会場を盛り上げてくれました。表彰者は下記のとおりです。

<将棋Aの部>

優勝 酒井博文 2位 赤津幸次郎 3位 薄井春彦

<将棋Bの部>

優勝 日暮孝雄 2位 中島忠男 3位 村田共由

<将棋Cの部>

優勝 橋本隆水 2位 住友繁夫 3位 丸尾和巳

<囲碁Aの部>

優勝 萩原大介 2位 小野耀平 3位 久慈勝男

<囲碁Bの部>

優勝 湯本康博 2位 日原文隆 3位 梶田定雄

<囲碁Cの部>

優勝 佐柳一志 2位 三橋 守 3位 吉岡勲夫

文化体育部 小林 みつえ



子どもたちにも人気のある将棋。今年も参加してくれました

年末防犯夜間パトロール 防犯防災部

2019年12月22日(日) 午後6時より、柏市防犯協会増尾支部と増尾地域ふるさと協議会の共催により、年末夜間パトロールを実施。町・自治会、柏市防犯協会増尾支部、柏市防災安全課、新柏交番から95名が参加しました。3ブロック(増尾駅、近隣センター、新柏駅を拠点)8ルートで増尾地域全域を巡回するパトロールとなって今回で6年目。複数の町・自治会でグループを構成しているため、近隣の様子も知ることができ、またパトロール中の会話により住民間の連携が深まりました。

当日はあいにく雨が強く、近隣センターブロックはルートを変更して、近隣センターから各町・自治会の巡回を、新柏ブロックはレインコート、長靴等の完全防備での参加が多く予定ルートを巡回しました。

雨の中、無事パトロールを終了できました。

防犯防災部 志水 房夫

ふるさと協議会からのお知らせ

2020年度総会を下記のとおり開催します。なお、出席者には追って詳細をお届けします。

日時 2020年5月10日(日) 午後1時30分より

場所 増尾近隣センター体育室

増尾地域ふるさと協議会の行事、集いの自粛について

新型コロナウイルス感染症に対する予防策として、当面の間、各種行事の自粛を決定しました。

2020年2月25日